



アクセス ポイント グループの設定

- 機能情報の確認, 1 ページ
- AP グループを設定するための前提条件, 1 ページ
- アクセス ポイント グループの設定に関する制約事項, 2 ページ
- アクセス ポイント グループについて, 2 ページ
- アクセス ポイント グループの設定方法, 3 ページ
- その他の関連資料, 6 ページ
- アクセス ポイント グループの機能履歴と情報, 7 ページ

機能情報の確認

ご使用のソフトウェア リリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の機能情報と注意事項については、ご使用のプラットフォームとソフトウェア リリースに対応したリリース ノートを参照してください。このモジュールに記載されている機能の詳細を検索し、各機能がサポートされているリリースのリストを確認する場合は、このマニュアルの最後にある機能情報の表を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスします。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

AP グループを設定するための前提条件

次に、controller でアクセス ポイント グループを作成するための前提条件を示します。

- VLAN またはサブネットにサービスを提供するルータ上で、必要なアクセス コントロール リスト (ACL) を定義する必要があります。

- アクセス ポイント グループ VLAN では、マルチキャスト トラフィックがサポートされます。ただし、クライアントがあるアクセス ポイントから別のアクセス ポイントにローミングする場合、IGMP スヌーピングが有効になっていないと、クライアントによってマルチキャスト トラフィックの受信が停止されることがあります。

関連トピック

[アクセス ポイント グループについて, \(2 ページ\)](#)

[アクセス ポイント グループの設定に関する制約事項, \(2 ページ\)](#)

アクセス ポイント グループの設定に関する制約事項

- AP グループ テーブル内の WLAN に対するインターフェイス マッピングが、WLAN インターフェイスと同じであるとしてします。WLAN インターフェイスが変更されると、AP グループ テーブル内の WLAN に対するインターフェイス マッピングも新しい WLAN インターフェイスに変わります。

AP グループ テーブル内の WLAN に対するインターフェイス マッピングが、WLAN に定義されたインターフェイスと異なるとしてします。WLAN インターフェイスが変更されても、AP グループ テーブル内の WLAN に対するインターフェイス マッピングは新しい WLAN インターフェイスに変わりません。

- controller 上の設定をクリアすると、アクセス ポイント グループのすべてが非表示となります。ただし、デフォルトのアクセス ポイント グループである「default-group」（自動的に作成される）は例外です。
- デフォルトのアクセス ポイント グループには、最大 16 の WLAN を関連付けることができます。デフォルトのアクセス ポイント グループの WLAN ID は、16 以下である必要があります。大規模なデフォルトのアクセス ポイント グループ内で ID が 16 以上の WLAN が作成されると、WLAN SSID はブロードキャストされません。デフォルトのアクセス ポイント グループのすべての WLAN ID で ID が 16 以下であることが必要です。16 を超える ID を含む WLAN は、カスタム アクセス ポイント グループに割り当てることができます。

関連トピック

[アクセス ポイント グループについて, \(2 ページ\)](#)

[AP グループを設定するための前提条件, \(1 ページ\)](#)

アクセス ポイント グループについて

controller 上に最大 512 の WLAN を作成した後では、さまざまなアクセス ポイントに WLAN を選択的に公開（アクセス ポイント グループを使用して）することで、ワイヤレス ネットワークをより適切に管理できます。一般的な展開では、WLAN 上のすべてのユーザは controller 上の 1 つのインターフェイスにマップされます。したがって、WLAN に関連付けられているすべてのユーザは、同じサブネットまたは VLAN に存在します。しかし、複数のインターフェイス間で負荷を分

散すること、またはアクセス ポイント グループを作成して、個々の部門（たとえばマーケティング部門）などの特定の条件に基づくグループユーザへと負荷を分配することを選択できます。さらに、ネットワーク管理を簡素化するために、これらのアクセス ポイント グループを別個のVLANで設定できます。

関連トピック

[アクセス ポイント グループの作成, \(3 ページ\)](#)

[アクセス ポイント グループの表示, \(5 ページ\)](#)

[AP グループへのアクセス ポイントの割り当て, \(4 ページ\)](#)

[AP グループを設定するための前提条件, \(1 ページ\)](#)

[アクセス ポイント グループの設定に関する制約事項, \(2 ページ\)](#)

アクセス ポイント グループの設定方法

アクセス ポイント グループの作成

はじめる前に

この操作を実行するには、管理者特権が必要です。

手順の概要

1. **configure terminal**
2. **ap group** *ap-group-name*
3. **wlan** *wlan-name*
4. (任意) **vlan** *vlan-name*
5. **end**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Controller# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	ap group <i>ap-group-name</i> 例： Controller(config)# ap group <i>my-ap-group</i>	アクセス ポイント グループを作成します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 3	wlan wlan-name 例 : Controller(config-apgroup) # wlan wlan-name	WLAN に AP グループを関連付けます。
ステップ 4	vlan vlan-name 例 : Controller(config-apgroup) # vlan test-vlan	(任意) VLAN にアクセス ポイント グループを割り当てます。
ステップ 5	end 例 : Controller(config) # end	特権 EXEC モードに戻ります。また、Ctrl+Z キーを押しても、グローバル コンフィギュレーション モードを終了できます。

次に、AP グループを作成する例を示します。

```
Controller# configure terminal
Controller(config-apgroup) # ap group test-ap-group-16
Controller(config-wlan-apgroup) # wlan test-ap-group-16
Controller(config-wlan-apgroup) # vlan VLAN1300
```

関連トピック

[アクセス ポイント グループについて, \(2 ページ\)](#)

AP グループへのアクセス ポイントの割り当て

はじめる前に

この操作を実行するには、管理者特権が必要です。

手順の概要

1. **ap name ap-name ap-group-name ap-group**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	ap name <i>ap-name</i> ap-group-name <i>ap-group</i> 例： Controller# ap name 1240-101 ap-groupname apgroup_16	アクセス ポイント グループにアクセス ポイントを割り当てます。次のキーワードと引数があります。 <ul style="list-style-type: none">• name : このキーワードに続く引数がcontrollerに関連付けられている AP の名前であることを指定します。• ap-name : AP グループに関連付ける AP です。• ap-group-name : このキーワードに続く引数が設定されてcontroller いる AP グループの名前を指定します。• ap-group : controller で設定するアクセス ポイント グループの名前です。

関連トピック

[アクセス ポイント グループについて, \(2 ページ\)](#)

アクセス ポイント グループの表示

はじめる前に

この操作を実行するには、管理者特権が必要です。

手順の概要

1. show ap groups [extended]

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	show ap groups [extended] 例： Controller# show ap groups	controllerで設定された AP グループを表示します。 extended キーワードは、システムで詳細に定義されているすべての AP グループ情報を表示します。

関連トピック

[アクセス ポイント グループについて, \(2 ページ\)](#)

その他の関連資料

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
WLAN コマンド	<i>WLAN</i> コマンド リファレンス、 <i>Cisco IOS XE</i> リリース 3SE (<i>Cisco WLC 5700</i> シリーズ)
Lightweight アクセス ポイント コンフィギュレーション	<i>Lightweight</i> アクセス ポイント コンフィギュレーション ガイド、 <i>Cisco IOS XE</i> リリース 3SE (<i>Cisco WLC 5700</i> シリーズ)
Lightweight アクセス ポイント コマンド	<i>Lightweight</i> アクセス ポイント コマンド リファレンス、 <i>Cisco IOS XE</i> リリース 3SE (<i>Cisco WLC 5700</i> シリーズ)

エラー メッセージ デコーダ

説明	リンク
このリリースのシステム エラー メッセージを調査し解決するために、エラー メッセージデコーダ ツールを使用します。	https://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Errordecoder/index.cgi

MIB

MIB	MIB のリンク
本リリースでサポートするすべての MIB	選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィチャ セットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。 http://www.cisco.com/go/mibs

テクニカル サポート

説明	リンク
<p>シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンラインリソースを提供しています。</p> <p>お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service (Field Notice からアクセス)、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication (RSS) フィードなどの各種サービスに加入できます。</p> <p>シスコのサポート Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。</p>	http://www.cisco.com/support

アクセス ポイント グループの機能履歴と情報

次の表で、このモジュールで説明した機能をリストし、特定の設定情報へのリンクを示します。

機能名	リリース	機能情報
AP グループ数	Cisco IOS XE 3.2SE	この機能が導入されました。

